

外部キー接続関係(あとでもう一回洗い直す。)

php のみの場合だとテーブルの結合関係は JOIN を使った SQL 文を実行していた。  
しかし、ORM を使う場合そういった SQL を書く代わりに

『モデル同士のリレーション(関係性)』

を貼る事で自動的にテーブル結合した SQL を作って実行できます。

モデル内に『テーブルとの関係性』を定義する必要がある。

いわゆる『1 対多』『多対多』と呼ばれている物である。

今回の様にユーザーに対して、多くの練習が紐づく

場合は『1 対多』になる。

```
public function up()
{
    Schema::table('drills', function (Blueprint $table) {
        DB::statement('DELETE FROM drills');//drills テーブルに作られている
レコードを一度削除する。でないと以前作成されたレコードには外部キーが適用さ
れていないのでおかしいことになる。
        $table->unsignedBigInteger('user_id');
        $table->foreign('user_id')->references('id')->on('users');
    });
}

/*
 * Reverse the migrations.
 *
 * @return void
 */

public function down()
{
    Schema::table('drills', function (Blueprint $table) {
        //外部キー付きのカラムを削除するにはまず必ず外部キー制約を外す必要が
あります。
        $table->dropForeign(['user_id']);
        //外部キー制約を外す処理
        $table->dropColumn('user_id');
        //カラムを削除する処理
    });
}

$drills = User::find(1)->drills;
foreach($drills as $drill){
    //
```

```
}

protected function drills()
{
    return $this->hasMany('App\Drill');
}

public function user()
{
    return $this->belongsTo('App\User');
}

$drill = Drill::find(1);
echo $drill->user->email;

$drills = Auth::user()->drills()->get();
```

なので、DrillsController